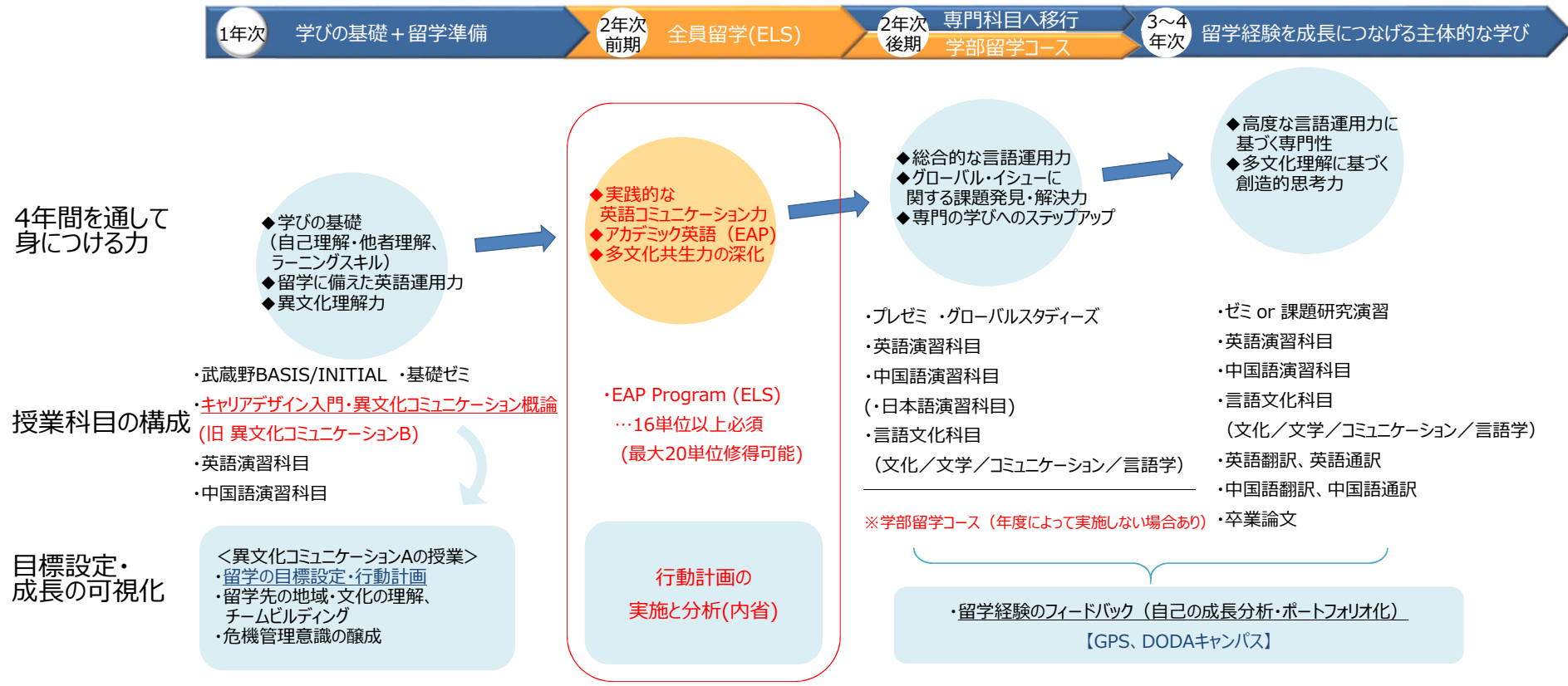


グローバルコミュニケーション学科 全員留学プログラム 4年間の学び

本留学プログラムは、グローバルコミュニケーション学科のカリキュラムの一部として位置付けられており、卒業の要件となっています。

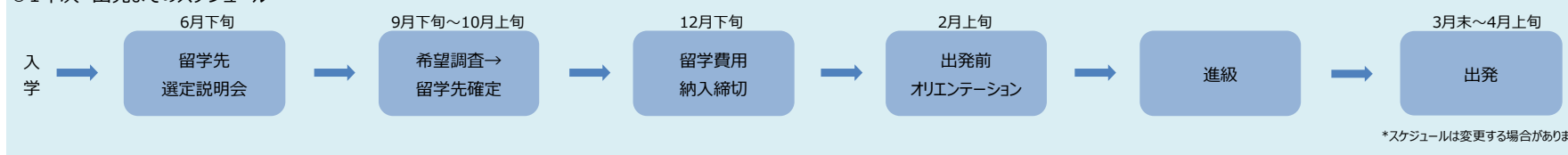


◎成果の可視化：検証ツール

成長指標	GPS	GPS
英語運用力	GTEC/TOEIC	GTEC/TOEIC
ポートフォリオ	dodaキャンパス	

- ① GPS(Global Proficiency Skills Program)：問題解決に必要な3つの思考力（批判的思考力・創造的思考力・協同的思考力）をテストと自己評価の両面で測定します。
- ② GTEC(Global Test of English Communication)：英語コミュニケーション能力の4技能(Reading・Listening・Writing・Speaking)を測定します。留学の前後で実施することで留学の成果を確認できます。
- ③ dodaキャンパス：ポートフォリオ機能を活用して4年間の学びを可視化していきます。学びの成果を可視化することが自身のキャリア形成につながります。

◎1年次 出発までのスケジュール



※2020年度入学生は3年前期に実施予定

全員留学プログラム / 学部留学コース

◎ 留学中の学び

2年次前期：4月～8月(5か月間)

出発

EAP Program (ELS)

- ELSでアカデミック英語やスタディスキルズを習得

☆プログラム内容(例)

- ・ Structure and Speaking Practice
- ・ Language Technology Center
- ・ Skills Enhancement
- ・ Reading and Writing
- ・ Skills Enhancement Class ※Masters (110-112)
- ・ Language Studies ※Masters (110-112)

2年次後期：8月末～12月(4か月程度)

学部留学

- 留学先大学で学部の授業(リベラルアーツ)を履修

☆履修内容に応じて単位認定(12単位程度)

- ・ 2年次後期に開講される必修科目は読替により単位認定が可能(原則として中国語科目以外)
- ・ その他の科目は「Undergraduate Courses 1-7」で単位認定

☆最終セッションまでにELSレベル112達成

*ELSで112レベルを達成できなかった場合、学部留学には進めなくなります。

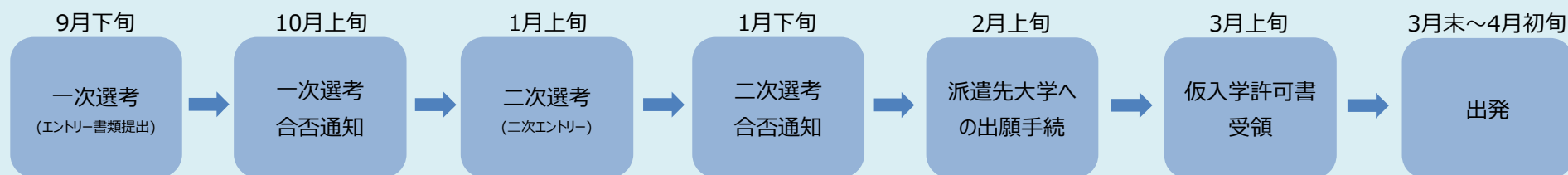
■ 学部留学コースについて

学部留学コースとして、選考に合格して所定の条件を満たす場合、全員留学プログラム(ELS)を修了後、2年次後期にELSが付設された大学で学部の授業を履修することが可能です。

学部留学コースの対象となるのは、本学が協定を締結した大学とその付設のELSに限ります。

学部留学に進むためには、最終セッションまでにELS112レベルに合格する必要があります、そのためには最低でもレベル108から開始する必要があります。

◎ 学部留学コースのながれ



*スケジュールは変更する場合があります。

※学部留学コースの選考スケジュールや条件等は別途案内予定

※2020年度入学生は3年前期に実施予定

グローバルコミュニケーション学科 全員留学プログラムの単位と成績

1. 単位認定科目表

ELS			武蔵野大学	
カテゴリー	レベル	授業時間	認定科目	単位数
Beginner	101	1セッション =100時間	EAP Beginner 1	4
	102		EAP Beginner 2	4
	103		EAP Beginner 3	4
Intermediate	104		EAP Intermediate 1	4
	105		EAP Intermediate 2	4
	106		EAP Intermediate 3	4
Advanced	107		EAP Advanced 1	4
	108		EAP Advanced 2	4
	109		EAP Advanced 3	4
Masters	110		EAP Masters 1	4
	111	EAP Masters 2	4	
	112	EAP Masters 3	4	
	112+	EAP Masters 4	4	
	112+	EAP Masters 5	4	
	112+	EAP Masters 6	4	
	112+	EAP Masters 7	4	

16単位以上

2. 成績評価の換算表

ELS	武蔵野大学	
Overall average (%)	成績	備考
90-100	S	単位認定
83-89	A	
79-82	B	
REPEAT 75-78	C	
70-74		
0-69	D・X	単位認定不可

◆単位認定方法

① ELSの受講レベルに応じて、1セッション(4週間、計100時間)につき1科目(各4単位)を認定します。

<計5セッション=最大20単位>

② 成績は本学の評価基準に従い「S・A・B・C」の評価を付与します。 ⇒「2. 成績評価の換算表」
(D・Xに相当する場合は単位認定不可)

③ 学部留学コースでは、修得科目の授業時間に応じて「Undergraduate Courses 1-7」の単位を認定します。
(評価のつかない「認」による単位認定。認定の手続きは別途案内します。)

◆卒業要件との関係

卒業要件として、全員留学の認定科目から**16単位以上(4セッション以上の合格)**が必要です。

◆成績評価方法

① ELSの各セッションの成績(Overall average)を本学の評価基準に換算して成績を付与します。

② ELSで上位のレベルに進むには、79%以上(換算B以上)での合格が必要です。70~78%の場合、成績換算によりC評価での単位認定となりますが、同じレベルでの再履修(LEVELREPEAT)となります。この場合、再履修のセッションについては成績の改善のみ可能です(各レベルでの単位認定は1回のみ)。